

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日 新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド

www.gaido.jp

vol.315・4月22日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部



日本折紙飛行士協会 会長

いわむら まさひで

素敵な人 岩村 正英さん(45歳・米原市在住)

飛行機の楽しさを たくさんの人に

に明るい希望
を持たせるため、
伝統文化の折り紙に親
しんでもらうことを思いつ
いた。

することの楽しさを
知り、豊かな心をはぐく
んでもらいたいと願っている。



単翼競技型折紙飛行機
クーベスター

06(平成18)年
4月、仲間と
5人で「日本折紙飛行士協
会」を設立した。

コンピューター関係の仕事のかたわら、
地域情報誌に作品を掲載したり、自ら
編み出した技を講座で紹介したりして
いるが、参加者に意外な折り方を教え
てもらって勉強になることもある。

子どもたちのことを思って「折紙飛行士」
の資格を作ったが、毎回の講座参加者
は大人が6割、子どもが4割と、大人
に人気だという。

(取材・録音)

詳しくは www.gaido.jp/3151

折紙飛行士とは「優れた折紙飛行機を
作り、うまく操縦できる人」。受講して
認定されれば資格が得られる。
年間3回養成講座を開き、現在、全国
で56人の折紙飛行士が活躍している。

子どもたちに心の豊かさを

子どもたちには、折り方や、ちょっとした工夫で飛び方が変わることや、創造

折り紙で作る飛行機に魅せられ、オリジナル作品を100種類以上考案し、愛好者を増やそうと「折紙飛行士資格制度」も発足させた岩村正英さん。紙飛行機作りのイベントを開き、楽しさを広めている。

100種類以上を考案

「道具を使わなくても、紙を折るだけですぐできるのが最大の魅力です。アイデアが浮かんだら、消えないうちに形にできます。子どもから大人まで誰でも楽しめます」

岩村さんは10歳のとき、2本足で立つ「かっこいい」紙飛行機を作った。これが最初のオリジナルモデル。以来、簡単に作ることでできるものから、形が3種類に変えられる複雑なものまで、100種類以上も「開発」してきた。



それぞれの作品は名前を付けている。例えば、ふわふわ飛ぶ紙飛行機には「ふわふわ」を変化させた「WHAT BIRD」。名前をつけるとさらに愛着がわくという。

「飛行士」資格認定も

90年代後半、子どもが絡んだ事件や事故がマスコミで取りあげられることが増え、暗い気分になった。将来を担う子どもたち



5/4
(火)

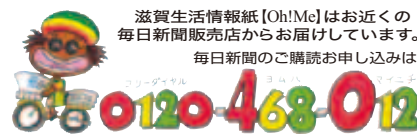
薬草フェスタ2010・体験ブース
「飛ぶかな? 紙飛行機」

- 場所:米原市・伊吹薬草の里文化センター(米原市春照37/0749-58-0105)
- 時間:10:00~15:00
- 誰でも参加可。詳細は要問い合わせ。

日本折紙飛行士協会本部

●TEL:0749-52-6833

<http://www.oh-spaps.com>



滋賀生活情報紙[Oh!Me]はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは



本場 近江牛の手作り「牛まん」

本場の近江牛、糸こんにゃく、ごぼう、人参、ネギをすき焼き風に煮込んだ具がもちもちの生地に包まれて、さっぱりヘルシー味に仕上がった手作り牛まん。レトロ&モダンな景観が立ち並び、多くの観光客が訪れる黒壁スクエア。その一角の黒壁ガラス館の隣りにお店があります。お持ち帰りもごさいますのでお土産にどうぞ。

近江牛まん本舗 TEL(0749)62-3327
黒壁スクエア【黒壁ガラス館】の隣り

滋賀県長浜市元浜町12-36 ●営業時間10:00~17:00 ●定休日…水曜日



心尽くした手造りの旬の味でおもてなし

日本料理・仕出し

魚清

UOZEI

大・小様々なお部屋で2名様から80名様までご予約承ります。

営業時間 AM11:00~PM10:00
彦根市須越町196-2 TEL (0749) **25-0196**
FAX (0749) **25-0462**

無料送迎バスをご利用ください。〈ご予約制〉